



1月3日、肝付町文化センターにて、令和5年二十歳を祝う会が行われました。会場には多くの新20歳が集まり、旧友・恩師との再会を喜び合っていました。残念ながら参加できなかった方々を含め、肝付町の将来を担う皆さんの晴れの門出をお祝い申し上げます。

宮富



岸良



波野



楠隼



当日の様子を
YouTubeで
公開中です！

令和五年一月三日
新20歳代表 寺園彩生



いている人、または学校に通い夢に向かって日々学業に励んでいる人、皆が同じ状況下に置かれているわけではありませんが、それぞれが自分の道を手探りながら、必死に進んでいます。

わたくしも現在、高校卒業後、小学校からの夢であった公務員として業務に奮闘していますが、実社会の厳しさと、日々、向き合うばかりであります。

ましてや、令和を侵食するコロナウイルスと共存する生活、そして世界で起こる紛争など、私たちが今、生きている時代は、5年前・10年前と比べると実に変化が激しい時代です。思うように学ぶことができず、本来やりたいことが制限されて、あの頃思っていた未来像になかなか近づけないものがあるかと思いますが、そのような中でも、次の時代を作っていくのは、私たち、若い世代です。社会人として、先代達の教えを大切にし、無条件に人に優しくできる、支える立場として社会に貢献できるように、じっくり時間をかけて精進していく所存です。

最後になりますが、新20歳を迎えるにあたり、今日まで見守ってくださったすべての方々に多大なる感謝の気持ちを伝えるとともに、新20歳皆様ひとりひとりの活躍と、肝付町の更なる発展を祈願いたします。新20歳代表の挨拶とさせていただきます。